

科目名	英語6 C					単位	1.0
担当教員	中神 洋子						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	1,2	授業番号	3314

●授業のテーマ

国際・社会貢献実践コースを視野に入れている人を主な対象に開講するため、内容も単なる日常会話の域にとどまらず、実践的な英語力を総合的に高め、福祉や保育の現場で役に立たせることを目的として構成されている。従って英語の基礎、特に文法の基礎を修得した学生向けである。

●到達目標

- 1) 英語の総合的力(聞く、話す、書く、読む)が高まる。
- 2) とくに聞きとる力や、実践の場面に応じての話す力が身につく。
- 3) 大学で学んだこと、とくに福祉や保育関連の知識を総合的にふまえ、英語を通して積極的に働きかける能力が向上する。

●学習内容(授業概要)

日本国内に在住の、あるいは来日した外国人が、日常的に出くわす様々な生活問題や、文化の違いからおこる疑問などに、英語を媒体として対応できるように構成されている。同時に、ヒアリングの力の強化もめざしていく。

●学習内容(授業計画)

1. 前期の復習～外国人一家の夏休み
2. 友だち～友だちができたよ
3. 行事あれこれ～遠足、いもほり、運動会など
4. ご近所付き合い(1)～回らん板・ゴミ出して何?
5. ご近所付き合い(2)～お招きを受けた!
6. ご近所付き合い(3)～子どもたちの誕生会
7. 職場～お父さんのリストラ!
8. 職さがし～職安は失業者でいっぱいだ
9. 入管へへ～ビザの延長はできるかな?
10. 役所の窓口(1)～どうしました?
11. 役所の窓口(2)～アドバイスをどうぞ
12. 実技(1) 様々な現場で外国人の方々を相手に対応して、1年間の成果を確かめる
13. 実技(2) //
14. 実技(3) //
15. テスト

●準備学習・事後学習の内容

次回の授業のユニットを予習し(事前)、配付されたプリントを見直したり、与えられた宿題をこなす(事後)

●成績評価方法・基準

出席を含む平常点(50%)、毎回の課題提出(25%)、試験(25%)

●テキスト(必携)

未定

●参考文献/その他

適宜

●履修上の注意

国際・社会貢献実践コースをとる学生は、この英語5C・6C又は、中国語の履修をすること。